

くらしの情報



新型コロナウイルス感染拡大の影響による、イベント等の開催内容変更がある場合がございます。変更などの詳細は主催者に直接お問い合わせください。

お知らせ

◆断酒会 10月の開催日

◆お酒を断めようと思っても断められない方、お酒の異常飲酒でお困りの家族の方、断酒会に参加して一緒にお酒を断めましょう。

◆浮羽断酒友の会 19:00～

◆6日・20日(火)
うきは市民センター
●問合せ 中野淳一さん
☎090-3605-6724

◆浮羽断酒会(10月例会) 20:00～

◆5日・12日・19日(月)
総合福祉センター
◆26日(月)朝倉市総合市民センター
●問合せ 田中義嗣さん
☎0943-72-2890

◆うきは市戦没者慰霊式の中止について

うきは市では毎年、先の大戦において戦没された御霊のご冥福を祈るとともに、恒久の平和を祈念するため、うきは市戦没者慰霊式を開催しております。

しかしながら、令和2年9月26日(土曜日)に予定していました慰霊式におきましては、新型コロナウイルスの感染防止及び参加者の安全性を考慮し、中止することとしましたので、お知らせします。

ご参列を予定されていた方々には誠に恐れ入りますが、何卒御理解と御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

●問合せ 福祉事務所 福祉係
☎75-4961

◆ファミサポ交流会

ファミリー・サポート・センターでは、うきは市の会員の方を対象に絵本コンシェルジュの本村尚子さんをお迎えして絵本の読み聞かせのコツや、わらべうたを教わります。

会員外の方、親子連れ、大人のみでも参加出来ますので、お誘い合わせの上、申込みください。

◆9月25日(金) 10:30～12:00

◆うきは市役所 西別館 和室
◆対象者=絵本の読み聞かせや子育て支援に興味がある方
◆定員=15名(子連れ参加OK)

◆参加費=無料
◆本村尚子さん(絵本コンシェルジュ)
「楽しみましょう!絵本とわらべ歌」

●申込・問合せ
ファミリーサポートセンターくめ
☎0942-37-8888
FAX0942-37-8822
famisapo@ktarn.or.jp

◆お仕事をお探しの方、無料職業紹介所に求職登録しませんか?

◆無料職業紹介所では、うきは市内の皆さんの求職登録を随時受け付けています。登録後は求人情報提供や紹介も行います。尚、ハローワーク求人情報の閲覧及び失業認定者の方の求職活動の証明も受け付けております。

◆平日のみ 8:30～17:15
◆うきは市民センター別館U-BiC
(市立図書館横)

●問合せ
☎76-9095
ukihashigoto@city.ukiha.lg.jp

安心やNET(ねー)うきは

◆被災者を狙った犯罪に注意!

～災害に便乗した詐欺・悪質商法等の犯罪の発生が予想されます～

◆詐欺・悪質商法に注意!!

・不安をあおり、高額な契約を急がせる。
・自治体等を装い「見舞金の支給について」などのメールで、個人情報を盗む。

<被害防止対策>

一人で契約せず、相談しましょう。心当たりのないメールは開かず、すぐに相談しましょう。

◆空き巣などの盗難に注意!!

避難中の自宅から現金や貴重品等を盗まれる。屋外に置いている農機具等を盗まれる。

<被害防止対策>

避難するときや留守にするときは、必ず貴重品を持ち出し、短時間の留守のときも鍵を掛けましょう。～身近な犯罪・交通事故発生状況～

《うきは署管内7月中》
自転車盗難1件、自動車盗難1件
車上ねらい等1件【うきは警察署】

◆後期高齢者健康診査

後期高齢者の方を対象に、生活習慣病の発症や重症化の予防を目的に健康診査を実施しています。年に一度、医療機関または市の住民健診で健診を受け、フレイル(老化による虚弱)を予防して、健康寿命を延ばしましょう。
受診票、保険証、料金500円をお持ちください。

●問合せ 福岡県後期高齢者医療広域連合 ☎092-651-3111



救急車は限りある地域の資源 ～救急車の適正利用に協力してください～

救急出動件数は年々、増加傾向にあります。救急要請の中には「指先を少し切った」などの緊急を要しない事案があります。

このような要請が多くなれば、本当に救急車を必要とする事案が発生した際、遠くの救急車が出動するため、現場への到着が遅れてしまい、救えるはずの命が救えなくなる恐れがあります。

救急車は、地域の限られた資源です。皆様のご理解とご協力をお願いします。

●久留米広域消防本部 浮羽消防署
TEL: 0943-72-4193
FAX: 0943-72-4192
(毎月9日は防火の日)

このようなときは迷わず119番通報を

- ・呼びかけても意識がない
- ・突然、頭や胸などに激しい痛みが出た
- ・大量に出血している
- ・突然、顔や手足に力が入りにくくなった

救急車を呼ぶか迷ったら

急な病気やケガをして、救急車を呼んだほうがいいのか、自分で病院を受診すればいいのか、どこの病院に行けばいいのか迷うことがあります。そんなときは、救急相談窓口等をご活用ください。

☎#7119 救急医療電話相談・医療機関案内
☎#8000 小児救急医療電話相談(こどもの救急相談窓口)
アプリ 全国版救急受信アプリ『Q助』